

記入例

記入日をご記入ください。(必ず5月7日以前で)

年 月 日

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
会長 上田 清司 様

会則等で定められている住所を、定められていない場合は実際の所在地、または代表者の所在地をご記入ください。

所在地: さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
団体の名称: ひまわり会
代表者氏名: 埼玉 太郎

年度 ひまわり基金助成金申請書

団体印をご捺印ください。団体印がない場合は代表者の印をご捺印ください。

下記により、助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請しま

記

1 事業名 孤立防止講演会
該当する事業テーマの口にレをご記入ください。

2 事業テーマ
[] (1) 地域共生社会づくり活動助成
[] (2) 活動環境整備助成
※該当するテーマの口にレを記入してください。

3 事業費総額 150,000 円
10万円が限度額です。

4 助成金交付申請額 100,000 円

5 添付資料

(1) 助成事業計画書 別紙1
(2) 団体概要資料【会則(法人は定款)、役員(会員)名簿、事業計画書、予算書、事業報告書・決算書・機関紙、活動記録・パンフレット等】
※添付した資料名に○をつけてください。

6 申請に係る連絡担当者

申請内容等について確認するため、連絡する場合があります。事業内容がわかる方の平日の日中にご連絡がとれる電話番号、FAX番号、メールアドレスをご記入ください。

Table with contact information: Name (浦和 花子), Address (さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-6), TEL (048-0000-XXXX, 090-0000-XXXX), FAX (048-0000-XXXX), E-mail (vc.himawari.jp)

7 他の助成金申請について

過去の交付歴をご記入ください。

Table for other grant applications: 過去の基金助成事業決定の有無, ふれあいの詩基金, 申請する/申請しない

申請しない場合でも必ず○をつけてください。(他の2基金にも同時申請できます。)

ひまわり基金助成事業

2019年度 助成事業計画書

申請書（様式第1号）と同じ日付をご記入ください。

2019年 4月18日提出

1 団体概要

法人格	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有[特定非営利活動法人]	団体 人員	50名	団体結成 年月日	平成4年4月1日
団体名称	ひまわり会	団体住所 代表電話	(住所) さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65 (電話) 048-〇〇〇-××××		
代表者氏名	サイタマ タロウ 埼玉 太郎	主たる 活動地域	さいたま市内		
団体の活動 目的 及び主たる 活動内容	(目的) 住民同士の助け合い (内容) 住民参加型在宅福祉サービス団体として会 員と協力会員によりちょっとした困りごと や外出援助などを行っている。	1 団体概要は団体の活動について御記入ください。 (活動目的、内容は会則、定款にならってください)			
本年度の活動財源					
(1) 会費（1人あたり1,000円）	10,000円	(5)	円		
(2) 市町村社協からの助成金	30,000円				
(3) 各種助成・援助金等	100,000円				
(4)	円				
合計					420,000円

2 申請事業

(1) 事業名及び申請理由

申請書（様式第1号）と同じ事業名をご記入ください。
(副題をつけてもかまいません)

事業名	孤立防止講演会 (地域のひとりぼっちをなくした い事業)	事業対象者 (複数記入可)	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> その他()
申請理由	(助成金申請にあたっての理由、団体の活動への思いなど自由に記載してください。)		
<p>申請した具体的理由、活動に対する考え等を自由に記載 してください。形式は問いません（箇条書き、文章等） 事業内容についても期待される効果等なるべく詳細にご記 入ください。</p>			

記入例

参加予定者もわかる限り明確にご記入ください。

(2) 事業概要

事業計画及び参加者の内訳	<ul style="list-style-type: none"> 実施日（期間） 2019年8月5日 年間実施回数・頻度（月に何回等） 年1回開催 場所 市民会館 内容 地域での孤立を防ぐため、見守り活動に定評のある△△の〇〇氏を講師に迎え、住民向けの講演会を開催する。 	参加予定者内訳（延べ数） <ul style="list-style-type: none"> 団体メンバー 50 人 自治会役員 5 人 一般参加者 100 人 ・ 人 ・ 人 ・ 人 	
	合計 155 人		
助成金申請額及び使途	申請額 100,000円	枠内で説明しきれない場合は資料などを添付してください。 講師謝金、会場費、講師交通費、チラシ作製費等	
助成金の申請目的及び期待される効果	（目的） 10万円以内の額（千円単位で）をご記入ください。 どうして孤立するのか、なぜ孤立防止が必要なのか、どうしたら孤立を防げるかを地域住民が自分のことと考え、助け合いのできる暮らしやすい地域にすることを目的に開催する。 （効果） 一人一人が支えあう地域になるよう意識することができる。		
予算計画			
収入	①ひまわり基金助成金 100,000円	支出	①講師謝金 80,000円
	②会の支出 40,000円		②会場費 35,000円
	③市町村社協助成金 10,000円		③行事用保険保険料 4,000円
	④ 円		④チラシ印刷費 25,000円
	⑤ 円		⑤コピー用紙等 6,000円
	合計 150,000円		⑥ 円
他の助成金の有無	有 無	収入合計と支出合計が一致するようにご記入ください。 ・対象外経費がありますので御注意ください。	
次年度以降の活動の予定		150,000円 予定・申請中の場合も○をつけてください。 例：市町村社協助成金→ありに○	
<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 実施しない ※該当するものに「レ」を記入してください。	予定内容 ※継続の場合は、記載してください。 左記のどちらかに必ずチェックを入れてください。 「継続」にチェックした場合は、予定でも構いませんのでその内容をご記入ください。		